

四万十市 西土佐で 米ナス農家を 募集します！

令和4年6月策定



就農までの流れ

就農相談

基礎研修 担い手育成センター
1年目のうちに実施(3ヶ月~1年)

四万十西土佐農業公社
(1年~1年9か月)

就農準備

就農！

私たちがお手伝いします

○新規就農者支援チーム（JA高知県、高知県幡多農業振興センター、四万十市）



本気で頑張る人を応援します。
研修中や就農後の栽培技術や経営管理について、地域の実績データに基づいた指導や経営計画の作成を支援します。
技術の習得や資金の確保、支援制度の活用等、いろいろなことを相談してください。
みんなで話し合いながら、研修から就農まで状況に応じた支援を心がけています。

四万十市の暮らし

■人口：32,672人
(西土佐地域2,479人)

- 教育施設数
保育所等20 小学校13 中学校5 高校3
- 医療費助成
0歳から中学3年生の乳幼児及び児童の入院及び通院にかかる医療費の自己負担部分を全額助成
- 四万十市の紹介
市の中心部には、清流四万十川が流れ、本流及び支流沿いの中山間部には多数の集落があり、下流域には市街地中村の町並みが広がっています。その中で西土佐地域は、四万十川の中流域に位置し、青い空を映してゆったりと流れる清流、緑の山々、沈下橋などの景色を楽しめます。

まずはご相談ください！

お問合せ先：四万十市担い手育成総合支援協議会（担い手協議会）

【事務局】：高知県四万十市西土佐総合支所産業建設課

TEL：0880-52-1113 E-mail：n-sangyou@city.shimanto.lg.jp

住所：高知県四万十市西土佐江川崎2445番地2

先輩農家の声



西土佐農業公社で2年間研修をした後、平成30年から就農を開始しました。現在3年目となり、簡易雨よけハウスを使用して米ナスを15a栽培しています。

米ナス栽培は収穫期間が長く、雨よけ栽培では3月に定植した後、5月頃から11月頃まで収穫できるため収入も安定します。

また、西土佐地域は露地米ナスの栽培面積が日本一であり、栽培技術に関しては篤農家を中心とした部会がフォローアップしてくれますので、安心して農業を始めることができます。

求める人材

- ①本気で農業をしたい者
 - ②18歳以上で就農予定時の年齢が50歳未満である者（50歳までに就農開始する方）
 - ③研修開始までに市内に住所を有すること
 - ④研修後1年以内に独立自営就農を目指すこと
 - ⑤認定新規就農者になること（5年間の営農計画を市に認められることが必要）
- * 農業開始迄に250万円程度の資金が必要(目安)

四万十西土佐農業公社



西土佐農業公社では、推奨している「移動式簡易雨よけハウス」での米ナス栽培を中心に研修できます。

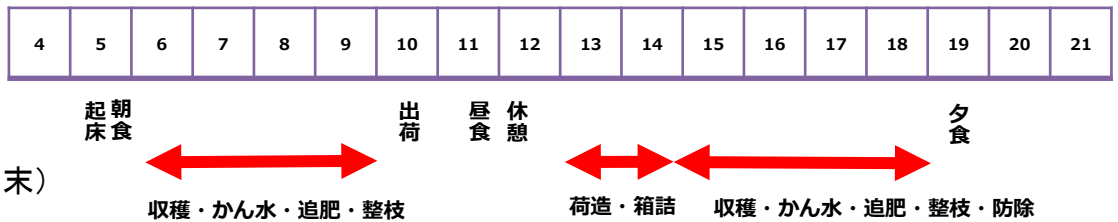
＜農業公社の特色＞

- ①研修中は、米ナス以外にもトマトや茎ブロッコリー、メロンなど様々な品目の栽培に関われます。
- ②低コストで農業経営を開始できるよう「移動式雨よけハウス」のレンタルを行っています。研修終了後は、雨よけハウス栽培を行うことで収穫期間が露地よりも長く、また秀品率も高いため、山間地の小さな圃場でも高収益が見込めます。

生産基盤の情報

- 農地 ご本人による農地確保と合わせ、農業委員会・農地中間管理機構と連携しご相談に応じます。
- 施設 研修終了後は、農業公社から「移動式簡易雨よけハウス」をレンタルできます。
- 機械 新品または中古で機械を取得（購入）します。一部の機械は借りることができます。
- 住宅 不動産業者の仲介物件や移住者用の空き家（四万十市ホームページ）情報があります。

米ナス農家の1日



米ナス農家の年間スケジュール・栽培モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。

雨よけ栽培

経営面積：15a
10a当たり収量：11,000kg

労働力：本人

年間総労働時間（本人）：2,000時間

〔農繁期には、雇用労働力の確保や共同選果による労力削減が必要となります。〕



■ 売上高：410万円

■ 所得：260万円